

今週のモーニングセミナー報告

令和5年7月14日（金）の講話 <第619回>

テーマ：会社に倫理を伝える時

講話者：（一社）倫理研究所 法人局 法人レクチャラー 辰巳 正彦 様

辰巳様のお話は、女性学を学び、日本 BPW 香川クラブで活動している私にピッタリで、日本に必要な会社の話でした。日本は先進国の中でも女性の労働環境がまだまだ遅れている国なので、辰巳様の会社は進んでいる方です。「社員シャイン」の会社で、8年間誰一人辞めていないというお話しに、感激しました。職場に託児所があるのも最幸です！！朝、保育所に子どもを預けてから志事に行き、夕方お迎えの時間を気にしながら働くストレス。子どもの熱が出たら、急に休みを取らなくてはならないけど、他の人に気を遣いながら休むので、家でも職場でも心安まることのない毎日。そして、朝も夜も365日やることが山積みで、やって当たり前だと感謝されないことに悲しくなる日々……。今の日本の現状で、月に5000円ほど育児手当をもらえたとしても、子どもを産みたいと思いますか？？？岸田総理の言う「異次元の少子化対策」とは、職場に託児所があり、熱が出て預かってくれる病児保育もあるか、気兼ねなく休める職場なら良いですね。そして、国が子ども一人につき1日5000円を補助してくれたら、3人産むと $15000 \times 30 = 450000$ $15000 \times 31 = 465000$ だから、月に45万～46万5千円あれば、女性一人でも母子手当と合わせて産んで育てながら専業主婦もできるし、保育所に預けて働きたい人は働けば良いし、夫婦で結婚生活を送りたい人は夫婦で生きれば良いし、自分の望む結婚や育児と志事の両立もできると考えます。本気で女性に産んで欲しかったらこのくらいしなくちゃね！！辰巳様の会社が日本で当たり前の社会になりますように。時代の最先端の貴重なお話しを、ありがとうございます！！！！

担当者：網 千代美

会社での体験を講話していただきました。

倫理を純粹に取り組みされている、素直に「はい」「YES」「喜んで」を実践されている事で自身が経験できないことをさせてくれて明朗・愛和・喜働をあらためて気づかせていただきました。

本日も元気に楽しめます♪

担当者：村上 純平

2千万円の赤字経営、社員さんをがんで亡くす、大変な経験をされた辰巳様。

それからというもの社員さんへの労働条件の見直しを徹底し取り組みられました。

女性ばかりの職場、子育て世代のお母さんが安心してお仕事できる環境を作る為収益度外視した残業の撤廃。託児所の設置。練習訓練の時間は業務時間内。この取り組みは県知事賞受賞するまでとなりました。完全に経営理念は社員さんの働きやすい環境を守ることに徹した内容。でも業績はしっかり向上しています。やはり社員さんのモチベーションアップが経営資源という事を実践を通して気付かせて頂きました。

会長：砂川 昌幸

※次回のご案内

<モーニングセミナー>

7月21日（金）朝6：00～7：00 会場：クアパーク津田

テーマ：人生死ぬまで勉強だ。自己以外すべて教師』

講師：香川県さぬき市倫理法人会 幹事 名倉 毅 様

出席社数 18社 18名

香川県さぬき市倫理法人会 TEL (0879) 26-9000 / FAX (0879) 26-9001

メールアドレス rinri-hk@ma.pikara.ne.jp